

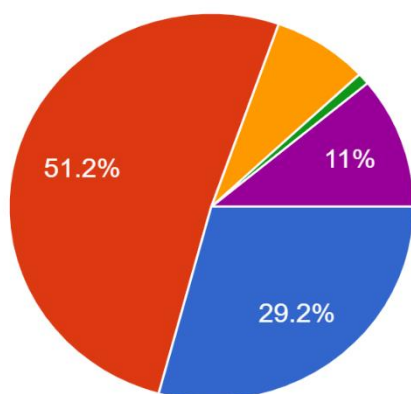
令和5年度学校評価アンケートの結果

- そう思う
- おおむねそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない

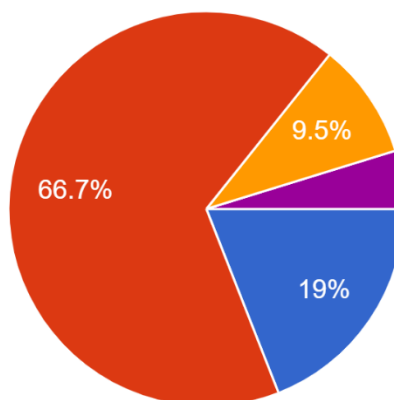
ア 学習指導の充実

質問1：一人一台端末を効果的に活用し、「見方・考え方」を働かせる授業づくりを積極的に進めることによって、子どもたちの学びが深まるように指導している。

保護者

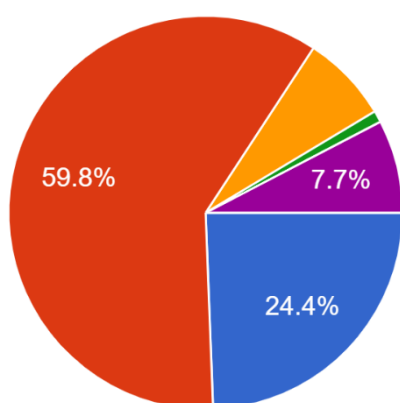


教職員

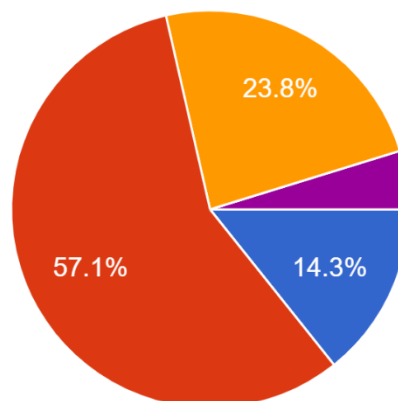


質問2：子どもたちに学び方を身につけさせ、自ら選択・決定したり、学びを主導したりする学び方の指導に努めて、主体的に学習に取り組むことができる子を育成している。

保護者



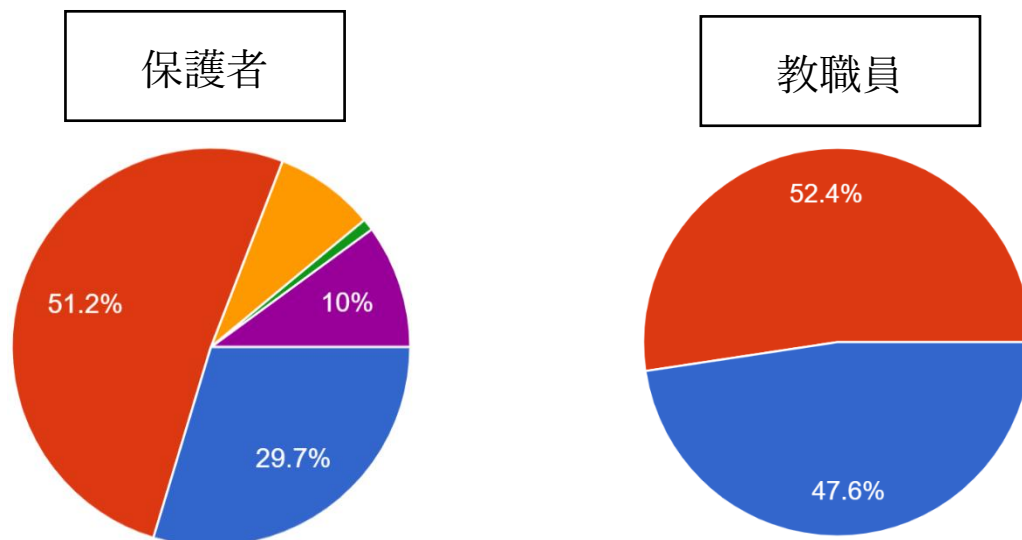
教職員



保護者の質問1に対する肯定的な回答は、2年続けて8割に達している。また、質問2に対する肯定的な回答も昨年度より8%増加して、8割に達した。このことは「見方・考え方」を働かせる授業づくりの継続した取組の成果であるとともに、人数制限を緩和した授業参観の実施により、子どもたちの学びの様子を直に見ていただいたことによるものと考えられる。

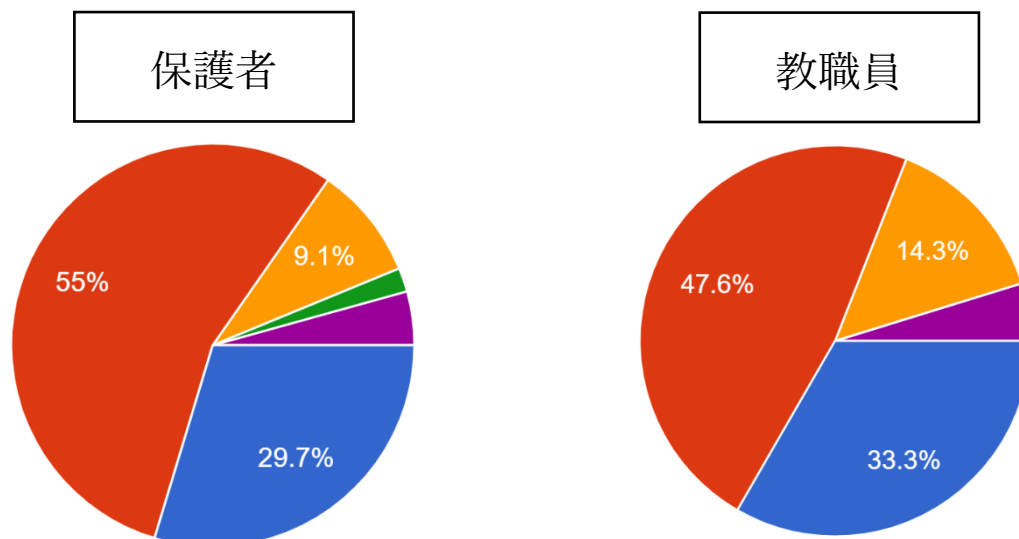
イ 豊かな心と健やかな体の育成

質問３：子どもたちがＳＳＴ「にっこりタイム」を中核として、互いを認め合い、誰とでも仲良く関わることができる力を身につけ、学びに向かう集団づくりに努めている。



今年度より取組を始めた「にっこりタイム」に対して、保護者の８割が肯定的な回答をしている。また、教職員も大変肯定的に捉えている。「にっこりタイム」を中核としたソーシャルスキルを高める取組のさらなる充実を図り、子どもたちの豊かな心と健やかな体の育成に努めたい。

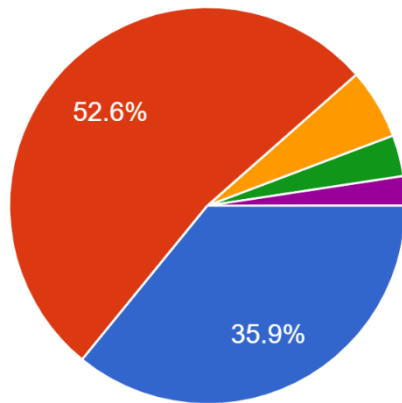
質問４：子どもたちがあいさつや会釈、正しい言葉遣いができ、望ましい生活習慣を身につけ、心身ともに健康に生活していくことができるような指導の充実にも努めている。



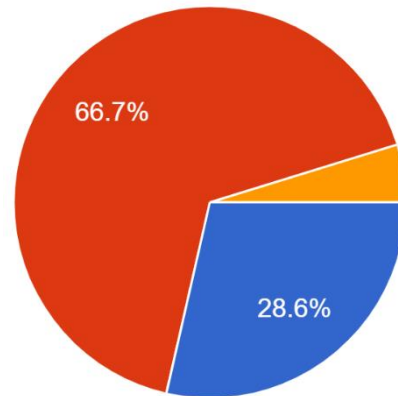
保護者の約８５％が肯定的な回答をしている。今年度も、あいさつに加えて会釈に力を入れて取り組んでおり、これまでの継続した取組により、中高学年の児童は声に出したり、会釈をしたりして進んであいさつをする習慣が身についてきている。このような上級生の手本となる姿を見て、低学年の児童にもあいさつや会釈をする意欲や習慣が少しずつ広がっていると感じる。

質問5：一人一人を大切にしたい指導・支援を通して、あたたかで安心して生活できる学級・学校づくりに努めている。

保護者



教職員

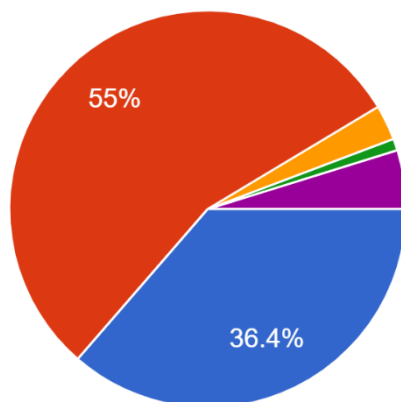


約89%の保護者が肯定的に回答している。児童の抱える課題に対して、担任一人ではなく、組織として学級を支えたり、学校運営に当たったりすることを全職員で共通理解して寄り添い、児童一人一人を大切にしたい指導・支援を今後も続けていきたい。

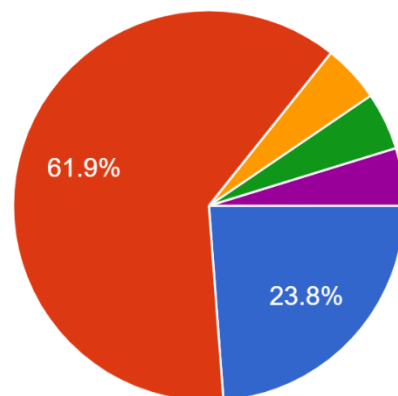
ウ 勤労意欲・公共の精神の育成

質問6：清掃活動や当番活動、委員会活動など、自分の仕事は責任をもって行い、みんなのために進んで取り組む態度を育てるような指導の充実に努めている。

保護者



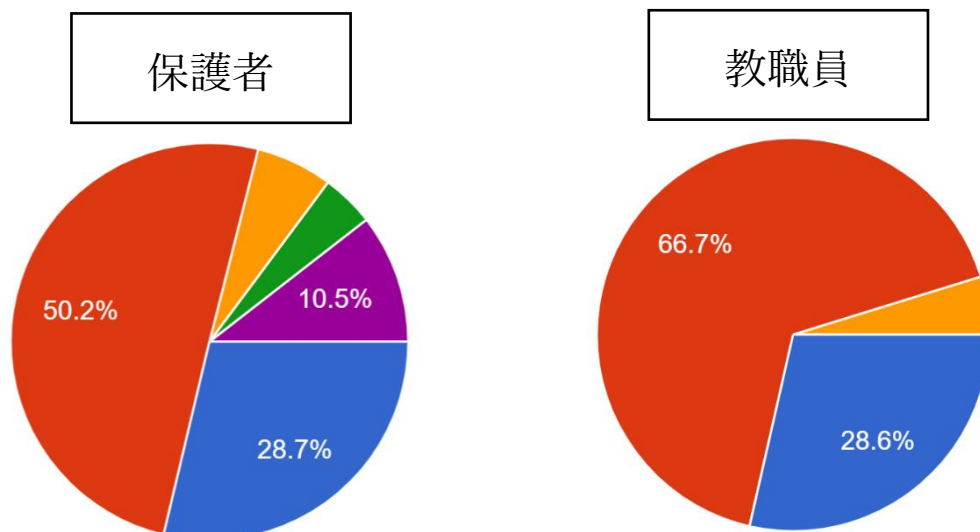
教職員



約91%の保護者が肯定的に回答している。今年度までは感染症対策の一環として、清掃活動や当番活動を極力少ない人数で行ってきた。このことにより個人の役割が明確となり、責任感の育成につながったように感じる。今後は、感染症対策の経験を踏まえながら、清掃活動や当番活動、委員会活動の在り方を見直し、子どもたちの勤労意欲・公共の精神の育成に努めたい。

エ 家庭・地域社会との連携推進

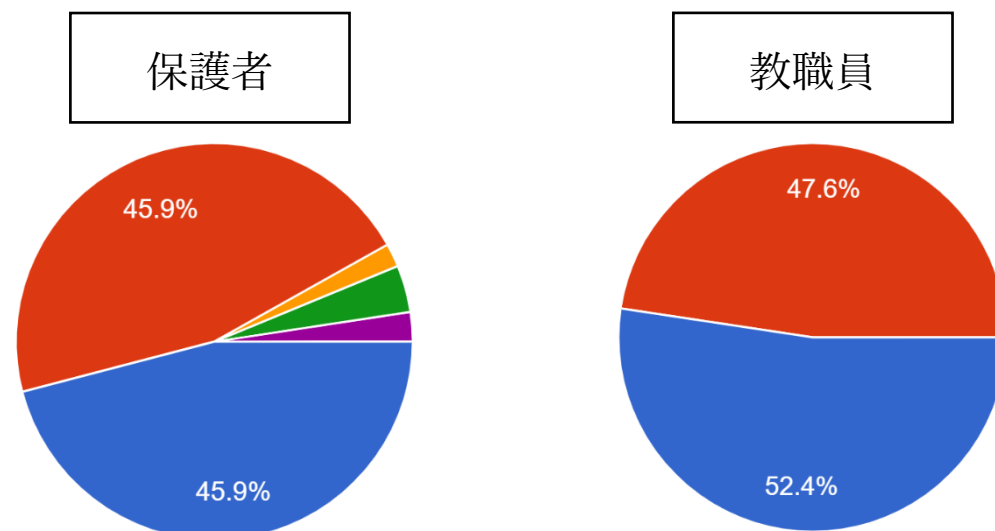
質問 7 : 学年だよりやホームページ、学級（学年）懇談会・個人懇談会の機会等を通して、学校や子どもたちの様子を分かりやすく伝えようとしている。



約 7 9 %の保護者が肯定的に回答している。今年度は、人数制限を緩和した学校行事や授業参観の実施により、児童の生活・学習の様子を直に見ていただくことができ、多くの保護者から感謝の声をいただいた。今後も学校行事のよりよい実施方法を検討して、子どもたちの様子を積極的に伝えていきたい。

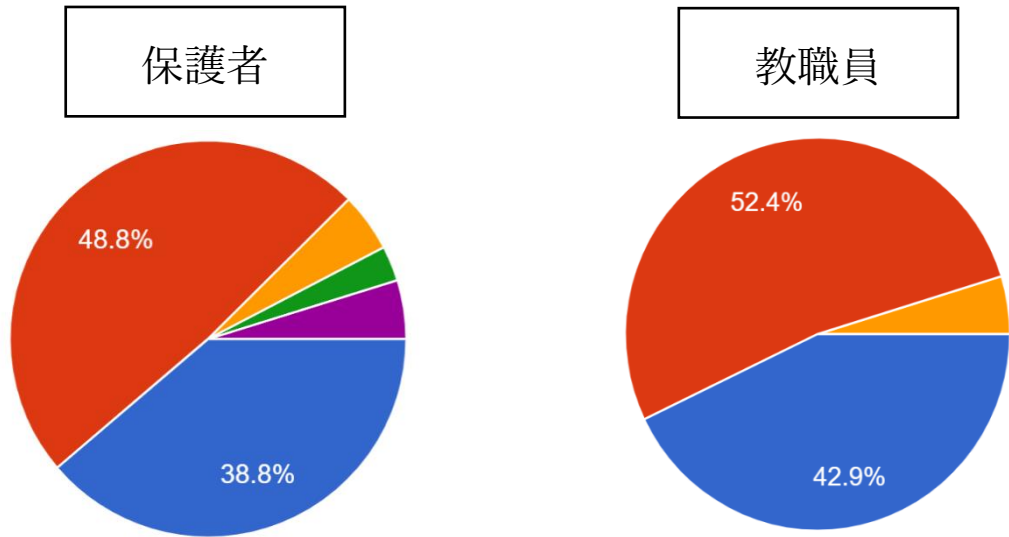
オ その他

質問 8 : 教育相談や日常の学校生活の中で、教師と子どもの対話の機会を重視し、いじめ防止や、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。



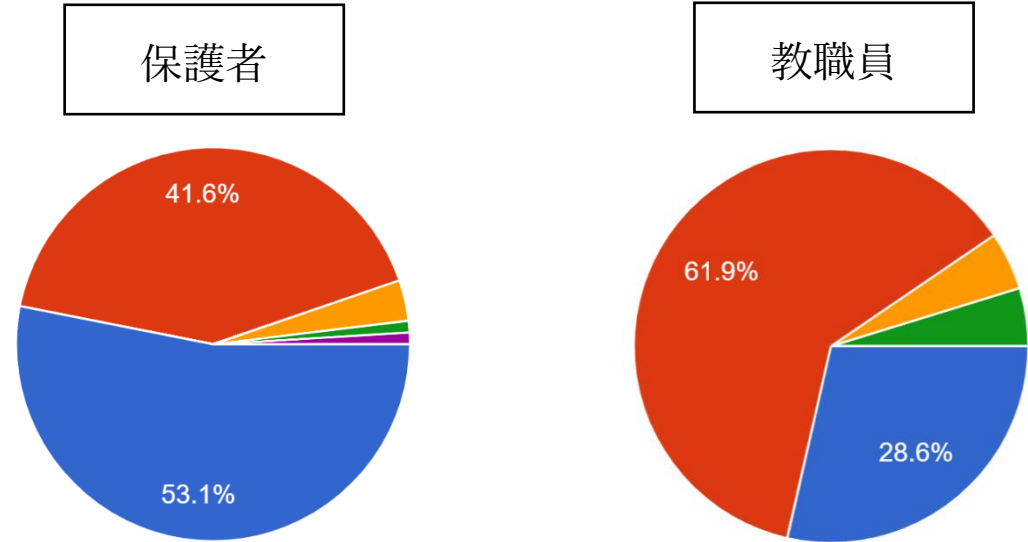
約 9 2 %の保護者が肯定的に回答している。教師が児童一人一人に日頃から声をかけ、気を配っていることが理解されていると感じる。一方で、そう感じていただけていない回答は昨年度より減少しており、よりよい方向へ進んでいると感じるが、さらに、いじめ防止や相談しやすい雰囲気づくりに努めていきたい。

質問 9：保護者からの連絡、意見や要望、相談事に耳を傾け、誠実に対応しようとしている。



約 88%の保護者が肯定的に回答している。連絡、意見や要望、相談事における誠実な対応を全職員の基本として、引き続き保護者の方との相互理解に努めたい。

質問 10：安全面に配慮し、安心して学校生活を送ることができる環境づくりに努めている。



約 95%の保護者が肯定的に回答している。これまでの新型コロナウイルス感染症対策では、保護者にも多くのご理解ご協力をいただいた。児童のけがや事故防止のため、校内の環境整備と安全指導に努めたい。

保護者回答一覧

	質問 1	質問 2	質問 3	質問 4	質問 5	質問 6	質問 7	質問 8	質問 9	質問 10
そう思う（肯定）	107	125	107	115	110	115	105	96	102	111
おおむねそう思う	61	51	62	62	75	76	60	96	81	87
あまりそう思わない	23	16	21	19	12	10	22	8	10	7
そう思わない（否定）	16	15	17	9	7	6	13	5	10	2
わからない	2	2	2	4	5	2	9	4	6	2